

★去る10日に夏期一時金回答★ 昨年水準を0.05ヶ月アップで月数2.05ヶ月の回答!

診療報酬引き上げ分はベースアップではなく「調整手当」として支給



大学当局

令和5年度は60億円の赤字。コロナ禍が収束したにも関わらず、主要3病院とも入院・外来患者が減少し経営状況は厳しい。しかし、物価高の中で教職員の生活を守ることや現場で尽力している皆さんの労に報いるために引き上げることを決定した

組合だより

2024/6/13

東京女子医大
労働組合

自らの要求実現と医療改善のために
貴方も労働組合へ加入しましょう!

みなさんの
加入を
まっています。



大学理事会の姿勢を変えさせるためには、労働組合を強く大きくすることが必要です!
貴方も組合に加入を!

6/10付・夏期一時金回答

★全職員 月数2.05ヶ月分

○平均支給額 全職 612,923円

○平均賃金 全職 298,987円

○支給者総数 3,502名

○平均勤続年数 13.7年

○平均年令 40.8才

★4月採用者は寸志2万円支給

5月採用者は寸志1万円支給

【昨年度(2023年)回答】

全職員 2.0ヶ月

★夏期休暇

例年通り6/15~9/30の間に職員5日、嘱託・医療錬士・研修医は3日を付与。

【診療報酬調整手当の内容】

- 本学に所属する常勤の看護師・医療技術職・一部の事務職員に、月10600円を支給
- それ以外の常勤の正職員および嘱託職員に、月2000円を支給
- 本年6月分の給与から支給開始

【女子医大の夏期一時金の推移】

| | |
|-------|-----------------|
| 2015年 | 2.35ヶ月+扶養手当2ヶ月分 |
| 2016年 | 2.10ヶ月+扶養手当2ヶ月分 |
| | 2.00ヶ月+扶養手当2ヶ月分 |
| 2017年 | 2.10ヶ月のみ |
| | 1.60ヶ月のみ |
| 2018年 | 2.10ヶ月のみ |
| | 1.70ヶ月のみ |
| 2019年 | 2.10ヶ月のみ |
| | 1.80ヶ月のみ |
| 2020年 | 1.00ヶ月のみ |
| 2021年 | 1.50ヶ月のみ |
| 2022年 | 1.80ヶ月のみ |
| 2023年 | 2.00ヶ月のみ |
| 2024年 | 2.05ヶ月のみ |

※2016~19年は上段が看護師の支給率で下段が看護師以外の職種の実給率

去る10日に大学理事会より夏期一時金の回答が提示されましたが、その内容は昨年水準を0.05ヶ月アップの2.05ヶ月という回答でした。

大学当局は、回答理由を「令和5年度の収支差額は60億円の赤字となり、令和4年度の14億円黒字から大幅な赤字転落となった。赤字は平成28年度以来だが、赤字幅も大きく極めて深刻な状況である。コロナ感染症拡大が一旦収束したにも関わらず、主要3病院とも入院・外来患者が減少して赤字経営となっている。またコロナ関連補助金も前年対比で55億円も減らされた。しかし、昨今の物価高や電気料金の値上げ等

によって教職員の生活が厳しくなっていることも理解している。こうした中で教職員の生活を守ること、それぞれの現場で皆さんが尽力されている労に報いるために、またこの難局を乗り越えるためには教職員の力添えが必要であることを考慮して昨年水準の引き上げを決定した」と述べています。

また、診療報酬引き上げ分の扱いについては「ベースアップとしてではなく、調整手当として支給する」との回答がありました。その内容については「診療報酬改定に伴う処遇改善については、その対象が医療機関に勤務する看護師・医療技術職・一部の事務職員(診療情報管理士の有資格者)



によって教職員の生活が厳しくなっていることも理解している。こうした中で教職員の生活を守ること、それぞれの現場で皆さんが尽力されている労に報いるために、またこの難局を乗り越えるためには教職員の力添えが必要であることを考慮して昨年水準の引き上げを決定した」と述べています。

また、診療報酬引き上げ分の扱いについては「ベースアップとしてではなく、調整手当として支給する」との回答がありました。その内容については「診療報酬改定に伴う処遇改善については、その対象が医療機関に勤務する看護師・医療技術職・一部の事務職員(診療情報管理士の有資格者)

◆お詫びと訂正◆

前回(5/31付)発行のピラで、昨年度の都内私立医大一時金資料の中の女子医大の一時金の数値に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

| | |
|-----------|-----------|
| 【夏期一時金】 | 【年間一時金】 |
| (誤) 2.5ヶ月 | (誤) 4.8ヶ月 |
| (正) 2.0ヶ月 | (正) 4.3ヶ月 |